

授 業 科 目 名	学 期	講 義 日	時間数
アーバンマイン開発課題研究	後 期	平成 29 年 10 月～ 平成 30 年 2 月	11.5
担 当 講 師 名	所 属・メールアドレス		
三 島 望 他 8 名	秋田大学大学院理工学研究科		
<p>授業の目的</p> <p>講義、フィールド研修、実習、ならびに様々な討論を通して理解した環境、資源、リサイクル技術、社会システムに関する知識を活用し、種々の課題に対して解決法を提案し、社会に貢献できる能力を修得する。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>コースの講義等で得た秋田県内で抱えている課題を対象として、その中から各自が問題点として取りあげたテーマを、担任の指導教員から指導を受けながら調査・解析・考察・設計してレポートを提出し、問題解決の方策案をまとめ、それを 2 月の課題研究発表会で発表する。必修科目。</p>			
<p>受講生の達成目標</p> <p>秋田県が抱えている環境、資源・リサイクル産業についての問題を説明できる。 環境、資源・リサイクルの課題について解決する方策を提案することができる。 環境教育、リサイクル事業、エコタウン計画等を立案することができる。</p>			
<p>成績評価の方法</p> <p>課題解決のプロセスを重視し、レポートの提出（30%）、課題への提言（40%）、課題研究発表会でのプレゼンテーション(30%)により、総合的に成績を評価する。</p>		<p>合否の基準</p> <p>総合点で 60 点以上を合格とする。</p>	
<p>教科書・参考書</p>			